

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date 2020年03月07日(YYYY/MM/DD)	
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP
留学先大学 Host University	トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学 (国名/Country: フランス共和国)
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	文学部人文学科西洋史学
在籍身分 Status at Host University	交換留学生 (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)
留学期間 Period of Program	2019年09月03日 ~ 2020年03月01日 (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	フランス語上達のため。ジャン・ジョレス大学にはフランス語のコースがあると聞いていたため、語学向上に良いと考えた。
留学準備を始めた時期（応募する 何か月前ですか？） Commencement of Preparation for Application	募集の始まる半年前から、留学を考え、試験を受けた。
事前準備について(どのような準備 をしたか、しておけばよかった か) Preparation Completed Prior to Study Abroad	フランス語は第二外国語として授業を受けていたが、特に留学前に会話の練習をしておくべきであった。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : 学生ビザ	
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : 在日フランス大使館	
	提出書類 / Required Documents : パスポート、証明写真、銀行残高証明書、大学受入証明書、VISA申請用紙、	
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 1か月程度	
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	<ul style="list-style-type: none"> • VISAの発行は事前に予約をしておいたほうが良い。 • キャンパス・フランスの登録（VISA発行にも必要） • 大学寮の手続き 	
出国年月日 / Date of Departure	2019年 09月 02日 (YYYY/MM/DD)	
経路(往路) / Route (Outward)	広島—羽田—CDG—TLS	
現地での出迎え Pick-up Service	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者) <input type="checkbox"/> 無/No	
到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes	有の場合 期間/Period : 9月9日 - 9月20日
	<input type="checkbox"/> 無/No	(If Yes) 内容/ 大学手続きの説明・クラス分けテスト・授業説明
帰国年月日 / Date of Return	2020年 03月 01日 (YYYY/MM/DD)	
経路(復路) / Route (Return)	TLS—CDG—羽田—広島	

3. 留学費用について / Expenses

文 金額 / Expenses	総額	82万円	
	Total Amount	円/yen	
内 訳 Details	渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)	20万円	円/yen
	ビザ申請手数料 / Visa Application Charge	6000円	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge		円/yen
	保険料 / Travel Insurance	6万円	円/yen
	教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)		円/yen
	宿舍費（住居費） / Accommodation Fee	20万円（€282/mois）	円/yen
	光熱費 / Utility Cost		円/yen
	食費 / Meal Cost	8万円	円/yen
	通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone	6000円（€9.99/mois）	円/yen
	交通費（宿舍～大学間） / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	8000円	円/yen
	交際費 / Social Expenses		円/yen
	その他 / Others（ （ （	旅行費 教材費（授業外） 生活用品等	20万円 1万円 5万円

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について（カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等） / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	DEFLE というフランス語コースに所属し、DELTA 等のフランス語試験の勉強をしていた。クラスはテストをもとにレベル別に分かれており、さらに3つほどのグループに振り分けられた。授業は週8コマ、1コマ120分 Grammaire ,Compréhension orale et écrite, Civilisation, Expression orale, Expression écrite
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input type="checkbox"/> 有/Yes <input checked="" type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修、留学中、単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	DEFLE の授業は基本的に全て履修する事になるが、そのほかの授業を履修することもできる。また日本語学科があり、事前に相談し、聴講することも可能。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など） / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	大半の学生が、わからなければすぐに質問をしるため、授業が進まなかったり、大幅に脱線することもある。また、発言を求められることも多いため、自ら発言していかないと、機会を逃してしまう。 また大学でのストライキやデモにより、授業がなくなることやテストが延期になることもある。大学再開のめどが立たず、テスト期間が長引くこととなった。

(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice	
部屋にキッチンがついていたので、基本的には自炊をしていた。市内に何軒かアジア系の食品を扱う店もあったが、近くのスーパーでも醤油や米などが売られていた。日本とは販売されている食材が異なるが、基本的な日本食を作ることは可能。	
(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing	
秋から冬にかけて滞在していたが、比較的過ごしやすい気候であった。秋は日中の日差しは強かったが、乾燥していて蒸し暑い感じではなかった。また冷房がなかったが、特に困ることもなかった。12月頃は広島よりも寒い日も多かったが、コートを着ていれば問題なかった。ただ、どの季節でも雨が降ると気温が下がって寒いので、雨の日は暖かくして出かけたほうが良い。	
(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)	
DEFLE の授業が展開されていた建物には図書館があり、そこで自習や昼寝、昼食をとる事も出来る。また予約すれば、自習室を借りる事もでき、放課後に日本語学科の学生と復習をしていた。校内の建物では基本 wifi が使えるが、図書館はつながりの悪かった。	
(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)	
私が留学する前に留学をしている先輩に、現地の学生と繋げてもらい、現地での手続きなどを手伝ってもらった。私が留学した年は、okin という組織がうまく機能してなかったが、同じ大学で日本語を専攻している学生といることが多かった。また、授業クラスには様々な国から来た留学生や社会人がおり、授業や休み時間に交流する事で様々なバックグラウンドを持つ人と仲良くなると面白い。	
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners	
挨拶をすることが一番大切だったと思う。大半の人が、お店の店員さんやバスの運転手などに挨拶をしていた。また、知り合いや友人を見かけた際には多少遠くにも挨拶をしにいかないと、その人にことを避けていると捉えられてしまうようなので、会った人には一人一人に挨拶するように心がけていた。	
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?	
持っていくべきもの：常備薬・市販薬・箸箸・ラップホルダー、ウェット・ティッシュ (重たくないもの、かさばらないものは持って行ったほうが便利だと思います。)	
持っていくべきではないもの：海外対応と表記のない電化製品 (変圧器を繋げても使えなかったため)	
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad	
毎週土曜日以外にも不定期で平日にマニフェスタションやデモがあるので、交通機関に影響が出ることが多い。また張り紙で情報が出ていたりするが、正確でないことが多いので、混乱することがよくある。交通機関のアプリを入れておくと信頼性の高い情報を得ることができる。	

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad	
卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2021年 / year 3月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2021年 / year 3月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a “new” graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	大学院への進学を考えているので、卒論と院試の準備をする予定。

就職活動や留学前の単位 取得, 教育実習等について の工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	4年間で卒業し大学院へ進学したいと考えていたので、留学前にできることはある程度 済ませておいた。留学中はフランス語に専念したいと考えていたので、基本的にはフラ ンス語しか勉強していなかった。私は留学前に全ての単位を取得しておくことができな かったが、単位を取り終えているほうが良いと思った。
--	--

7. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍, サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
OUI.sncf		SNCF の電車やバスなどを調べられるアプリ
Tisséo		トゥールーズ市内の公共交通機関のアプリ

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

留学では、語学力、友人、貴重な体験など様々なものを得るチャンスです。そして自分を見つめ直し、変わるチャンスでもあると思います。フランスではどんな些細なことでも、求められたなら、自らの意見や要望をはっきり主張しなくてははいけません。また、わからないからとうやむやな返答をしたり、黙っていては相手に対し失礼なこともあります。言語ができないからと適当に返事をせず、勇気を出して時にはノリと勢いで頑張ってみてください。一生懸命さは伝わります。

9. 自由記述 (日本語・1,200 字程度) / Feedback (English about 600 words)

私がフランスへの留学を決めたのは、フランス語を上達させたいという理由からで、正直にいうとフランスという国が大好きだからというわけではありませんでした。しかし実際半年暮らしてみると、いつの間にかフランスの虜になり、トゥールーズは私の第二の故郷になっていました。それはきっと留学前の私には考えられなかったと思います。

留学期間中は手続きなどを手助けしてくれた現地の学生と過ごすことが多かったように思います。平日には復習を手伝ってくれ、土曜日の夜には食べ物や飲み物を持ち寄って *soirée* をしていました。復習をする時には黙々と取り組んでいる彼らですが、人が集まると時間を忘れて話をしていたのが印象的でした。その内容も様々で、たわいもない話から始まり、政治・経済・社会問題にまで発展し、おしゃべりがいつの間にか議論に変わっていることはよくあることでした。

もっとも印象に残っていたのは学生デモに関してでした。12月の月上旬からフランス国鉄のストライキが始まり、同時期に大学でも学生によるデモが頻繁に起きるようになりました。彼らはデモにより授業がなくなると困ると憤慨し、デモに関して何度も議論をしていました。またデモ決行の賛否を問う投票に行くようにと留学生の私たちにも言ってきました。留学生の私が参加するものなのかと尋ねると、どのような形であれ授業料を支払い留学に来ている以上、授業を受ける権利があるのは同じだとはっきりと主張してきたのです。デモなら仕方ないと考えていた私は非常に驚きました。彼らがここまで真剣に考えるのは、身の回りの問題を人事として捉えず社会のサイクルの中で自分たちとどう関わっているかを常に意識しているから、そして自らの持つ権利を大切にしているからだだと思います。こうした議論ができるのは、社会の中で自分の位置付けを意識した上で物事を考えているからなのかもしれません。

様々なことを議論している彼らですが、当然意見を求めてくることもありました。どんな些細なことであっても自分の意見を持ち、それを伝えていくことを求められるのです。自分の意見や要望を主張するのが得意でない私には、彼らの議論に参加することは大変なことでした。しかしそのおかげで、今の自分との関係性を踏まえた上でどう考えるかを意識するようになり、また意見を述べることに対してある程度苦手意識を克服できたと思います。

また彼らの議論を聞いていると、フランスの抱える様々な問題を知ることもできました。学生の抱える問題、税金、格差、うつ病、自殺、ホームレスなど。ガイドブックに見られる煌びやかなキャッチフレーズとはおよそかけ離れた暗い一面を知ることにもなりました。それでもフランスに暮らす人々が、フランスに誇りを持っているのは、フランスの文化、歴史、言語、自分の街を愛しているからだろうと思います。そんなフランスの様々な側面を知ったことで、長所も短所も含めて、フランスの奥深さだと思います。

日本は皆が右という右へと流されてしまいがちな社会ですが、時には協調性だけでなく、彼らのように自分の意見を持ち、立ち向かうことで、問題を解決できるようになればと思います。



デモ隊によって封鎖された大学→

←市庁舎広場のクリスマス・マーケット

